

平成31年度の主な事業

平成31年度は「環境施設更新事業の推進」を最重点施策とし、「安心な子育て環境・次世代育成の推進」「高齢者・障害者などが安心して生活できる環境づくり」「活力ある持続可能なまちづくり」「安全なまちづくり」の4つを柱とした、住みやすいまちづくりの実現に向けた予算として、各分野の施策が着実に展開できるための予算を編成しました。

※予算額については、1万円未満を切り上げて記載。便宜上、和暦(平成)で表記。

待機児童対策の推進

新規

新たな保育園の整備

2億9,065万円

保育の受け皿拡充と保育士などの資質向上を図るため、平成32年4月開園に向け、人材育成機能を併せ持つ保育園の整備を進めます。

<施設概要>

- ・設置・運営者 学校法人純美^{すみれ}学園
- ・所在地 三宅町134番5ほか
- ・敷地面積 約3,000㎡
- ・定員 120人程度



こども政策課

拡充

小規模保育所の開設

7,431万円

0～2歳児を対象とする小規模保育所を4月から新たに2カ所開設し、計7施設にします。

保育幼稚園課

新規

保育士の確保と定着促進事業

2,877万円

市内保育園・こども園の保育士の確保と定着化を進めるため、公立および民間園を対象とした各施策に取り組みます。

実施事業

- ・公立園の正規職員比率向上
- ・民間保育園への宿舍借り上げ支援事業
- ・民間保育園への保育周辺業務従事者補助事業
- ・保育人材バンク事業

保育幼稚園課

最重点施策

環境施設更新事業の推進

継続

環境施設更新事業

4億9,483万円

本市の最重要課題として推進しており、平成30年9月に環境施設整備・運営事業に係る契約を締結しました。平成33年10月の稼働に向け、平成31年度は、杭工事などをはじめとした建設工事に着手します。



環境施設対策課

柱1

安心な子育て環境・次世代育成の推進

拡充

新・守山版ネウボラ創造プロジェクト

844万円

これまでの守山版ネウボラをさらに発展させ、妊娠前から学齢期にわたり、子どもが成長する家庭や学校園、地域などにおいて、子どもの成長に合わせ、親子の育ちを切れ目なくサポートします。

主な実施事業

- ・特定不妊治療、不育症治療費用の助成
- ・ネウボラ面接
- ・マタニティカフェ
- ・産後のリフレッシュ教室
- ・新生児聴覚検査事業
- ・母子健康手帳アプリ、子育て情報誌などの発行
- ・子育て講演会の実施
- ・親子ほっとステーション事業
- ・親子体操教室
- ・小中学生と保護者への実態把握アンケート

すこやか生活課、こども政策課、発達支援課、学校教育課、社会教育課など

継続

子ども・子育て支援事業計画策定事業 300万円

次期守山市子ども・子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査などに基づき、計画を策定します。

こども政策課

学校環境の改善

継続

守山南中学校大規模改造事業 6億2,077万円

老朽化している施設の改善と、不足している普通教室などを確保するため、増改築工事を行い、教育環境の充実を図ります。



教育総務課

継続

中学校給食施設整備事業 1,280万円

守山南中学校は平成33年9月から、守山・守山北・明富中学校については平成34年9月から自校方式で学校給食を提供するため、今年度は基本設計を実施します。

教育総務課

継続

小学校トイレ整備事業 2,309万円

河西、速野、中洲小学校の洋式トイレ整備を行い、市内全小中学校の洋式トイレ設置率を50%以上にします。

教育総務課

学校生活・学習支援体制の充実

新規

医療的ケア支援スタッフ (看護師)配置

433万円

医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する学校に、医療的ケア支援スタッフを配置します。

学校教育課

新規

英語検定(GTEC)の実施

240万円

市内4中学校の2年生全員を対象に、英語検定(GTEC)を実施し、生徒の英語力および学習意欲の向上を図ります(検定料の1/2を補助)。

学校教育課

拡充

大規模校加配教員配置

738万円

大規模校に加配教員を配置し、教職員の授業時数を軽減し、学校が抱える課題解決や学力向上に向けた取り組みを充実します。

学校教育課

拡充

いきいき支援員配置

1,897万円

特別な支援を必要とする児童生徒に支援員を配置し、学校生活・学習活動での困難さを軽減できるようにきめ細やかな支援を行い、自立に向けた力を養います。

学校教育課

継続

英語指導助手派遣事業

4,676万円

市内の保育園・幼稚園・こども園(19園)の5歳児と小中学校(13校)の児童生徒を対象に系統的な英語教育を実施します。

学校教育課

継続

小学校少人数学級対応事業

3,376万円

小学校1~3年を32人程度とする学級編制を導入し、一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな指導を進めます。

学校教育課

障害者支援の充実

拡充

障害福祉サービス事業所整備の促進 (3月補正)

5,982万円

湖南4市(守山、草津、栗東、野洲市)の広域事業として、重症心身障害者通所施設を整備する事業者に補助金を交付します。



障害福祉課

新規

生活介護事業所への家賃補助

96万円

市内で新しく生活介護事業を始めるなど一定の要件を満たす事業者にも最長3年間家賃補助を行います。

障害福祉課

新規

人材育成研修受講支援を補助

24万円

強度行動障害支援者の研修を職員に受講させ、その期間に代替職員を配置する市内の生活介護事業者に補助を行います。

障害福祉課

福祉施策の充実

新規

胃内視鏡検査の導入

509万円

これまでの胃部X線検査(胃バリウム検査)による胃がん検診に加え、胃内視鏡検査(胃カメラ)での検査も実施します。

すこやか生活課

児童クラブ・児童館の充実

拡充

放課後児童クラブ室運営改善事業

509万円

すべての児童クラブ室にAEDの設置を進めるとともに、インターネット環境を整備します。

こども政策課

新規

大型児童センター遊具設置事業

170万円

幼児から小学生までが利用できる複合遊具を設置し、図書館利用者との相乗効果を図ります。

こども政策課

柱2

高齢者・障害者などが 安心して生活できる環境づくり

継続 拡充

地域交通の活性化事業

2,968万円

「既存公共交通の維持・充実」を軸とした公共交通施策を推進するため、バス利用促進策や草津・栗東・守山「くるっとバス」の共同運行を引き続き実施、これを補完する「モーリーカー」の予約時間をより柔軟に対応するなどの利便性向上を進めつつ、今後も有効な施策を効果的に進めるため、「守山市地域公共交通網形成計画」の策定を行います。

実施事業

- ・デマンド乗合タクシー(モーリーカー)運行支援事業
- ・高齢者おでかけバス推進事業
- ・定額定期券による通勤者バス促進利用事業
- ・くるっとバス3市共同運行にかかる補助
- ・くるっとバス購入費補助
- ・守山市地域公共交通網形成計画の策定



地域振興・交通政策課

柱3

活力ある持続可能なまちづくり

図書館でつながるまちづくり

拡充

図書館の管理運営

4,696万円

「本の森」での図書館機能を充実するとともに、「つながる森」「木もれび広場」での文化芸術、市民活動を促進します。

図書館

拡充

図書・資料の充実

2,381万円

図書などの資料をさらに整備し、図書館サービスをより一層強化します。

図書館

地域経済の活性化

継続

守山銀座ビル 第一種市街地再開発事業

8,795万円

今年12月の建築工事完了を目指し、工事の補助を行い、中心市街地の活性化を推進します。

都市再生室

継続

守山銀座ビル 市街地再開発周辺改修工事

4,630万円

再開発事業に伴い、護岸の美装化や周辺道路の環境改善などを図ります。



都市再生室

継続

我が事・丸ごとのまち創り事業

917万円

すべての人が「自分らしく暮らす」とともに、未来に向けた「活力」のあるまちを創るための「仕組み」を話し合いながらつくっていきます。

長寿政策課

新規

第8期高齢者福祉計画・ 介護保険事業計画策定事業

548万円

第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(平成33年度～平成35年度)の策定に向け、情報収集や現状分析を実施します。

介護保険課、長寿政策課、地域包括支援センター

継続

地域展開型介護予防教室事業

184万円

守山健康のび体操や百歳体操などの介護予防教室を行います。



地域包括支援センター

継続

特定健康診査受診率向上事業 (国保会計)

416万円

受診対象者の特性に合わせた効果的な個別勧奨を行い、受診率の向上を目指します。

すこやか生活課

新規

もりやま障害福祉プラン 2021策定事業

190万円

もりやま障害福祉プラン2018が平成32年度に終了するため、次期計画の策定に向けてニーズ把握のためのアンケート調査を実施します。

障害福祉課

新規

国際・国民スポーツ大会準備事業

198万円

平成32年の東京オリンピック・パラリンピック(トルコホストタウン)、平成33年のワールドマスターズゲームズ(軟式野球、ソフトボール、パドルテニス)、平成36年の国民スポーツ大会(サッカー、バレーボール、ソフトボール、軟式野球)の準備などを行います。

国際・国民スポーツ大会準備室

新規

社会体育施設改修事業

7,120万円

市民体育館の防水工事や、国民スポーツ大会にむけて彩光窓遮光フィルムの貼り付けなどを行います。

文化・スポーツ課

継続

伊勢遺跡保存整備事業

1億1,558万円

第1次整備の実施設計に着手するとともに、土地開発公社で先行取得した整備用地の買い戻しを行います。

文化財保護課

柱4

安全なまちづくり

継続

新庁舎整備の検討推進

8,640万円

市民懇談会、市議会、建築などの専門家からのご意見、パブリックコメントを踏まえ、基本計画を策定しました。今後におきましても、市民の皆さまからのご意見を踏まえつつ、平成33年10月の新環境センター本格稼働後の建設工事着手に向け、基本設計の策定に取り組みます。



施設整備室

新規

守山産野菜新規就農者育成支援事業

110万円

JAおうみ富士と連携し、おうみんちのトレーニングハウスなどを研修場所として、生産技術を習得する新規就農者を支援します。

農政課

新規

市制施行50周年等記念事業

452万円

市制施行50周年に向けた記念事業などの企画、検討を行うとともに、みらい懇談会を開催し、将来を見据えたまちづくりを推進します。また、記念誌を発刊します。

企画政策課・公文書館

継続

三世代同居促進事業

210万円

子育て環境の充実や、高齢者支援、本市への定住を促進するため、親、子および孫が新たに三世代で同居することを目的とした住宅の新築などに補助を行います。

企画政策課

継続

自転車を活かしたまちづくり推進事業

1,770万円

「ビワイチ起点のまち」として、PR動画配信など県外のサイクリストが本市を訪れるような活動に取り組みます。

地域振興・交通政策課

継続

「わ」で輝く自治会応援報償事業

1,700万円

地域の特性を活かしたまちづくりなどを推進するため、市の総合計画に掲げる4つの「わ」を柱とする自治会応援報償事業により自治会活動を支援します。

市民協働課

新規

環境学習都市推進事業 (環境フォーラム)

50万円

豊かな環境を次世代に引き継いでいけるよう、講演会を実施します。

環境政策課

拡充

防災対策推進事業

1,497万円

自助・共助・公助の連携のもと、災害被害を軽減するため、資機材・物資の備蓄品を更新するとともに、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援などを行います。

危機管理課

拡充

道路維持管理事業

6,307万円

低木せん定や除草の回数を増加させるなど、これまで以上に適切な維持管理を行います。

建設管理課

継続

通学路安全対策事業

9,065万円

歩道やグリーンベルトなどの整備を行うとともに、必要となる用地の取得を促進します。

道路河川課

新規

市営住宅久保団地配水管等改修事業

4,373万円

高架水槽や設備類の劣化に伴い、新たに受水槽を新設するとともに、配水管などを改修し施設の長寿命化を図ります。

建築課

継続

民間ブロック塀等改修促進事業

500万円

地震などの災害によるブロック塀などの倒壊被害を防止するため、道路などに面するブロック塀の撤去や回収に補助を実施し、改修などの促進を図ります。

建築課

継続

立入地区土地区画整理推進事業

1億8,120万円

立入地区の土地区画整理事業を推進し、快適で暮らしやすい良好な都市環境を確保します。

都市計画課

継続
新規

消防団活動支援事業 (3月補正を含む)

5,352万円

消防団員の処遇改善や装備の充実、組織強化に取り組みます。

実施事業

- ・市消防団消防操法披露会訓練費用弁償
- ・車両用吸水管の更新
- ・MSL(守山サンレディース)分団用水槽の更新
- ・チェーンソー、エンジンカッターの更新、整備(3月補正)



危機管理課

新規

野洲川放水路通水40周年記念事業

300万円

野洲川放水路通水40周年を記念し、シンポジウムを開催します。

国県事業対策課

都市基盤強化推進事業

新規

大門野尻線整備事業

1億9,694万円

今年度から6年かけて大津湖南幹線(守山市大門町)と下鉤千代線(栗東市野尻)を結ぶ道路のJRアンダー部工事を行います。

道路河川課

新規

洲本配水場耐震化事業

1億8,794万円

今年度から3年かけて洲本配水場の耐震化を行い、地震発生時にも安定して水道水を供給します。

施設工務課